

「地域公共交通計画（東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉）の沿線地域（案）」  
に関する意見募集の結果

東京都は、令和4年10月26日（水曜日）に「地域公共交通計画（東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉）の沿線地域）（案）」を公表し、ホームページの掲載等を通じて、都民の皆様から幅広いご意見を募集しました。貴重なご意見を多数いただき、誠にありがとうございました。

ここでは、お寄せ頂いた意見の概要と、ご意見への対応方針を紹介させていただきます。

■意見募集の期間と件数

○募集期間 令和4年10月26日（水曜日）から令和4年11月24日（木曜日）まで

○意見数総数 6通 21件

1 「地域公共交通計画（東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉）の沿線地域）（案）」  
に関する意見

意見の概要	回答
周辺路線の乗降人員の推移は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が表れた2020年度の数値も掲載すべき。	追記いたしました。(P27～32)
東西線（木場・門前中町間）の混雑率が2020年度及び2021年度は180%以下に下がっている中、混雑率を課題として扱うことはできないのではないか。	追記いたしました。(P35) 本路線は、東京メトロ東西線等の混雑緩和に資するほか、国際競争力の強化の拠点である臨海副都心と都区部東部の観光拠点等とのアクセス利便性の向上等の事業効果が期待されます。

2 東京メトロ有楽町線の延伸（豊洲～住吉）及び東京メトロ豊洲駅改良に関する意見

意見の概要	回答
東京メトロ住吉駅に有楽町線が乗り入れることで、更なる混雑が予測されるため、駅構内の乗換えに必要な設備（エスカレーター、エレベーター等）を追加で整備してほしい。	駅のレイアウトについては、鉄道利用者の安全や利便性を考慮し、事業の主体である東京メトロが検討しております。 ご意見として事業の主体である東京メトロにお伝えします。
東京メトロ住吉駅に有楽町線が乗り入れることで、更なる混雑が予測されるため、駅の出入口の拡充を検討してほしい。	駅の出入口については、鉄道利用者の利便性を考慮し、消防法、建築基準法等の各所法令に準拠した上で、事業の主体である東京メトロが検討していきます。
千石駅（仮称）の出入口は江東区役所にアクセスしやすい位置に整備してほしい。	
駅勢圏（徒歩10分圏内）を拡大するために、駅の出入口はホーム両端から、前方ならびに後方に設置してほしい。	

<p>首都直下型地震や地下火災に対して、耐震や耐火の対策が必要である。</p>	<p>震災や大規模浸水など自然災害対策については、災害時においても、安全を確保できるような駅構造及び設備を事業の主体である東京メトロが検討していきます。</p> <p>ご意見として事業の主体である東京メトロにお伝えします。</p>
<p>南海トラフ地震による津波の対策やそれに伴う停電時の浸水対策が必要である。</p>	
<p>富士山噴火時の対策として、火山灰を考慮した換気設備の設置や噴火に伴う停電時の非常用発電等の対策が必要である。</p>	
<p>線状降水帯やゲリラ豪雨による河川氾濫時の浸水対策が必要である。</p>	
<p>ミサイル攻撃時等に避難できるように、有楽町線の延伸の新駅である枝川駅（仮称）・東陽町駅（仮称）・千石駅（仮称）には避難スペースを設置する等、有事を想定した構造が必要である。</p>	<p>事業の主体である東京メトロが、鉄道利用者の安全を考慮し、防災に関する諸規定に基づき、消防等防災関係機関との連絡等の緊急処理体制を整備していきます。</p> <p>ご意見として事業の主体である東京メトロにお伝えします。</p>
<p>鉄道に危険物を持ち込まないように、金属探知機等を備えてほしい。また、警察との連携を強化するとともに定期的な警備員の見回りが必要である。</p>	<p>安全対策については、事業の主体である東京メトロが検討しております。</p> <p>ご意見として事業の主体である東京メトロにお伝えします。</p>
<p>AEDについて、統一的な設置や駅員が場設置場所を把握しておく等、必要な際にどこにあるか分かるようにしておくことが必要である。</p>	
<p>東京メトロ東陽町駅で発生した視覚障害者のホーム転落事故を踏まえ、ユニバーサルデザインを考慮した駅の設計が必要である。</p>	<p>全ての鉄道利用者が安心して鉄道を利用できるよう事業の主体である東京メトロがバリアフリー化に取り組んでおります。</p> <p>ご意見として事業の主体である東京メトロにお伝えします。</p>
<p>視覚障害者のために、ホームドアを設置してほしい。また、エレベーターには音声ガイドをつけてほしい。</p>	
<p>聴覚障害者のために、事故時の社内表示機の活用や駅改札窓口にて筆談器具を設置する等の対策が必要である。</p>	
<p>車いす利用者のために、エレベーターをホームの端ではなく中央に設置する等、利便性の向上が必要である。</p>	
<p>ヘルプマークやマタニティマークを周知する等、ユニバーサルデザインを考慮した駅とすることが必要である。</p>	
<p>ユニバーサルデザインを考慮した駅とするために、駅的设计等に障害者を加入させる必要がある。</p>	

### 3 まちづくりに関する意見

意見の概要	回答
<p>東京メトロ有楽町線の延伸のまちづくりにあたっては、「東京ベイ e S Gまちづくり戦略 2022」に記載のある東京メトロ豊洲駅、枝川駅（仮称）、東陽町駅（仮称）を重点的に検討する必要がある。</p>	<p>東京メトロ有楽町線の延伸のまちづくりについては、江東区が、沿線全体のまちづくりの方向性を示す「(仮称)地下鉄8号線沿線まちづくり構想」策定に向けて取り組んでいます。</p> <p>江東区としては、本構想を含め、8号線延伸を契機とした沿線のまちづくりを進めていく中で、ご意見の3つの拠点に加え、(仮称)千石駅、住吉駅も含めた駅周辺のまちづくりが重要と考えております。そのため、各駅の地域特性に応じたまちづくりを順次進めてまいります。</p>

### 4 その他

意見の概要	回答
<p>臨海地域へのアクセス利便性向上として、都心部・臨海地域地下鉄を東京メトロ豊洲駅経由にし、東京メトロ有楽町線の延伸と都心部・臨海地域地下鉄が接続あるいは直通できるようにしてほしい。</p>	<p>都心部・臨海地下鉄構想 事業計画検討会において、ルート・駅位置等が示された事業計画案を取りまとめています。</p>